

研究課題名	女性のキャリア支援における健康管理の課題と対策に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 地域・学校看護開発学 教授 川崎 裕美
研究期間	許可日～2026(令和8)年1月30日
対象者	令和4年度に広島ガスに就業する全従業員のうち、ガス製造業に関わる女性従業員の健康支援のための研修を受け、事前と事後のアンケートの提出があった人を対象とします。
意義・目的	女性の職域拡大により、これまで男性のみが行っていた特定業務に女性が参画することとなりました。女性と男性がともに働く業務とするためには、女性と男性の健康課題の異なる部分を理解し、新たな健康問題を予防する必要があります。さらに女性のキャリア支援の観点からも、月経による特定業務の支援を検討する必要があります。本研究の目的は、月経に関わる健康状態と合理的配慮について、実態を把握し、女性社員の活躍のために企業として今後どのような施策を取るのが有効か明らかにすることを目的にアンケート調査結果を二次的に利用して行われます。
方法	本研究は、広島ガスに就業する従業員に行われた女性の健康に関する研修の前後に実施された質問紙調査データを分析することで行います。質問紙調査は、保健師により回収、整理され、個人とは無関係な番号が付けられたエクセルデータとしてデータベースが作成され、大学に移管されます。なお、無記名調査のため個別の調査結果を削除して受け取ることができませんのでご了承ください。(個人情報特定できる情報は含まれません。)
資料・情報の提供機関	広島ガス株式会社 担当 山下理子
資料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科 地域・学校看護開発学 教授 川崎 裕美
利用を開始する予定日	本学において実施が許可された日以降、広島ガスよりデータ提供を受けた日
個人情報の保護について	本研究では、無記名アンケートの結果のみを取り扱うため個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会あるいは誌上に公表する際にも、個人を特定できる形では公表しません。調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 TEL:082-257-5395 広島大学大学院医系科学研究科 地域・学校看護開発学 教授 川崎 裕美